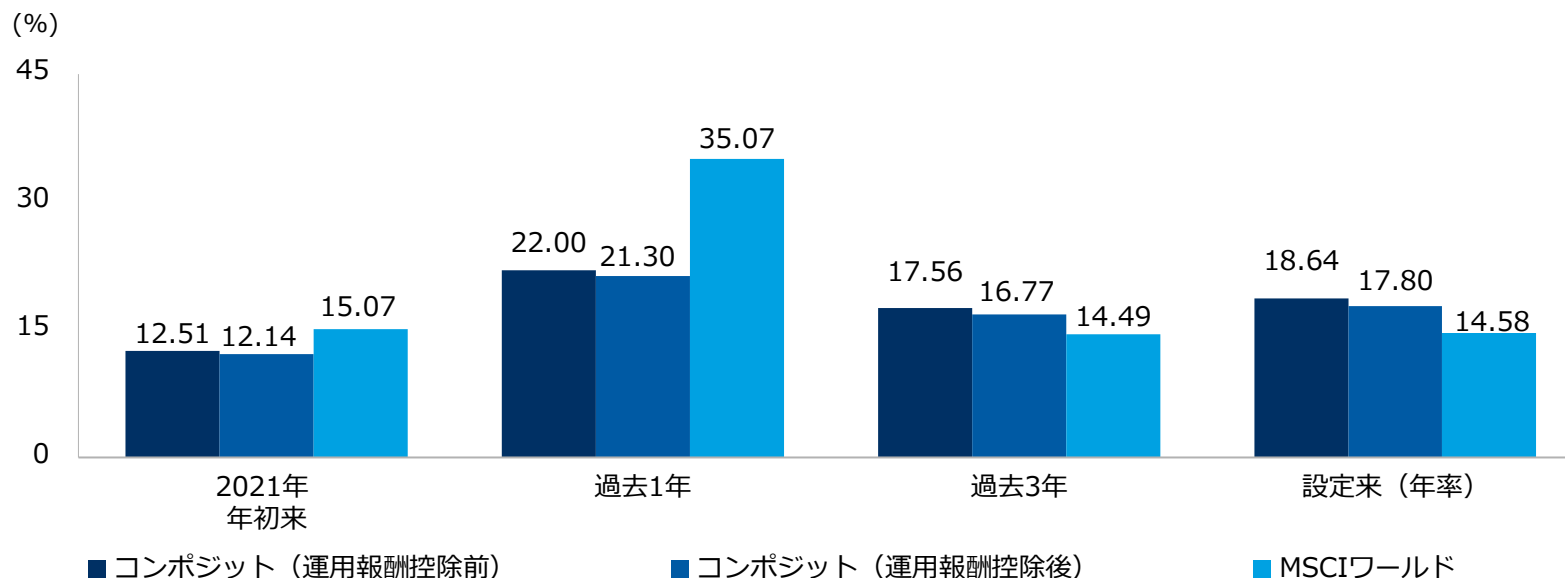


運用実績

グローバル・サステイン・コミングルド・コンポジット（米ドル・ベース）（%）

2021年7月31日現在



超過収益率

運用報酬控除前	-2.56%	-13.08%	3.06%	4.06%
運用報酬控除後	-2.94%	-13.77%	2.28%	3.22%

出所：モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント

- 過去の実績は、必ずしも将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。為替変動によりパフォーマンスは左右されます。投資対象の価値やそこから生み出される収益は上下するため、投資家は投資元本を棄損する可能性があります。投資には様々なリスクが伴います。期間1年未満のものを除き年率にて表示しています。コンポジットの運用実績は運用報酬控除前および後、販売手数料や解約手数料は加味しておらず、配当および収益再投資のものです。比較インデックスはMSCIワールド・インデックス（ネット：税引後配当込み）です。手数料を加味すればリターンは低下します。運用戦略のパフォーマンス、特にごく短期のパフォーマンスのみを投資の決定要因とすることはお勧めできません。その他の情報については巻末のグローバル・サステイン・コミングルド・コンポジット・ディスクロージャーをご参照ください。
- グローバル・サステイン・コミングルド・コンポジットの設定日は2018年4月30日です。

グローバル・サステイン・コミングルド・コンポジット・ディスクロージャー (米ドル・ベース)

暦年	コンポジット収益率 運用報酬控除前 (%)	コンポジット収益率 運用報酬控除後 (%)	インデックス 収益率 (%)	コンポジット 3年標準偏差	インデックス 3年標準偏差	口座数	各年末のコンポジット 資産総額 (100万米ドル)	各年末の会社の 運用資産総額 (10億米ドル)	コンポジットの 散らばり (%)
2018 ⁽¹⁾	1.05	0.32	-8.58	N/A	N/A	≤5	25	369.3	N/A
2019	31.01	30.12	27.67	N/A	N/A	6	903	451.1	N/A

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント (MSIM) は、グローバル投資パフォーマンス基準 (GIPS®) への準拠を表明し、GIPS®に準拠してこの報告書を作成しています。モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメントは1994年1月1日から2019年12月31日までの期間において検証を受けています。検証報告書はご要望に応じて提供可能です。検証では、(1) 全社的にGIPS 基準の全ての要件に準拠した形でコンポジットが構築されているか、(2) 会社の方針および手続きがGIPS基準に準拠したパフォーマンスの計測および提示を行えるよう設計されているか、を評価します。検証により特定のコンポジットの提示資料の正確性を保証するものではありません。

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント (MSIM) はモルガン・スタンレーの資産運用部門に属します。MSIMの様々な運用部門が資産の運用を行っています。この報告書の作成にあたり、本基準の準拠主体である会社を、MSIMのアクティブ・ファンダメンタル・エクイティ、債券、リクイディティの各運用部門、上場リアル・アセット、グローバル・マルチ・アセット、マネージド・ソリューションズ、アプライド・エクイティ・アドバイザーズの各運用戦略と定義しています。2016年2月26日付で、複数の現地法人を運用部門に再編したことを受けて会社の定義を変更しましたが、この変更に伴う会社の運用資産額への影響はありません。

2002年1月1日以前は、本基準の準拠主体である会社は、様々な現地法人における運用助言業務から成る運用会社であると定義していました。2002年1月1日、会社の定義は拡大され、ラップ・フィー・プログラム (成功報酬型のものおよび成功報酬型で無いもの) を除くMSIMの全ての投資助言業務を含むこととなりました。2007年1月1日から2010年5月31日までは会社の定義にラップ・フィー・プログラムが含まれていましたが、2010年5月31日付で同プログラムを売却しました。2015年10月1日付でモルガン・スタンレー・スミス・パーニーLLC (MSSB) から資産を取得したことに伴い、再び会社の定義にラップ・フィー・プログラムが含まれることとなりました。ファンダメンタル・エクイティ・アドバイザーズのラップ・フィー・プログラムは2018年10月に他社に移管されました。

グローバル・サステイン・カスタマイズド・コミングルド・コンポジットは構築日が2020年11月13日、設定日が2018年4月30日です。コンポジットは、グローバル・サステイン・運用戦略に基づき、完全に投資一任で運用されている全ての個別運用口座およびプールド・ビークルで構成されています。当戦略は集中投資型のグローバル株式戦略で、長期間にわたり魅力的なリターンを提供することを追求します。そのために、支配的な無形資産、高水準で持続可能な投下資本利益率、強いキャッシュフロー創出力によって特徴づけられる高クオリティのビジネスを有する銘柄に投資を行います。当戦略では投下資本利益率の長期的な持続可能性に焦点を当てていることを背景に、ESG (環境・社会・ガバナンス) に対する配慮が運用プロセスの一部に組み込まれています。理由は、ESGにおける重大なリスクや機会は、企業ファンダメンタルズおよび企業の長期的な株価の持続可能性に影響を及ぼし得るためです。さらに、当戦略は、たばこ、アルコール飲料、ギャンブル、成人向けエンターテインメントなどを除外しています。当戦略では、外国為替のフォワードを除いて、デリバティブを使用しません。デリバティブの使用はカウンターパーティ・リスク、流動性リスク、バリユエーション・リスク、相関リスク、市場リスクといった特有のリスクを内包しています。全てのコンポジットに関する一覧および説明資料はご要望に応じて提供可能です。

1. 2018年5月1日から2018年12月31日までの期間

上記は英語版コンポジット・ディスクロージャーを基にモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社が邦訳したものです。日本語版と英語版との間に矛盾が生じた場合は、英語版を正本とします。英語版ディスクロージャーはご要望に応じて提供可能です。

グローバル・サステイン・コミングルド・コンポジット・ディスクロージャー (続き) (米ドル・ベース)

前ページは過去の実績であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。2桁のパフォーマンスは稀であり、継続するものではありません。またこれらのパフォーマンスは、主に市場が好ましい環境の時に達成するものです。コンポジットの収益率は運用報酬控除前および控除後の両方を表示しています。基準通貨は米ドルです。コンポジットには異なる通貨を米ドル換算しているポートフォリオを含みます。コンポジットの散らばりは、その年間を通してコンポジットに組み入れられていた6以上のポートフォリオの運用報酬控除前の年率収益率の資産額加重標準偏差です。年間を通してコンポジットに組み入れられていたポートフォリオが5以下である場合、コンポジットの散らばりは表示しておりません。3年間の標準偏差は、過去36ヶ月のポートフォリオおよびインデックスの散らばりを計測するものです。3年間の標準偏差は、コンポジットの運用期間が36ヶ月未満である場合、表示しておりません。ポートフォリオの評価方法、パフォーマンス計測方法、準拠資料のご提供はご要望に応じて可能です。

ベンチマークとしてMSCIワールド・インデックスを使用しています。MSCIワールド・インデックスは先進国の株式市場の動向を示す浮動株調整後の時価総額加重平均指数です。税引後配当込みで計算されています。指数にはパフォーマンス低下の要因となる費用、販売手数料などは発生しません。比較目的でのみ使用しており、指数に直接投資することはできません。

運用報酬控除前の運用実績は、全ての取引費用および源泉徴収税控除後です。運用報酬控除後の運用実績は、全ての取引費用、源泉徴収税、運用・助言報酬、管理費用の控除後です。成功報酬はすべて、実際に同報酬が支払われる際に計上され、控除されます。標準運用報酬料率は以下のとおりです：5,000万米ドルまでの部分に対して0.725%、5,000万米ドル超1億米ドルまでの部分に対して0.650%、1億米ドル超2億米ドルまでの部分に対して0.600%、2億米ドル超3.5億米ドルまでの部分に対して0.530%、3.5億米ドル超の部分に対して0.500%。実際の運用・助言報酬はお客様ごとに異なる可能性があります。

上記は英語版コンポジット・ディスクロージャーを基にモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社が邦訳したものです。日本語版と英語版との間に矛盾が生じた場合は、英語版を正本とします。英語版ディスクロージャーはご要望に応じて提供可能です。